

## 内部講習「三次元測定器の取扱い」報告書

2012/9/26

- 受講者：佐藤・船本・内野・永山・原田・牛田・(中川：企画／報告)  
講師：佐々木

### ■ 開講の経緯

2011年に本校テクノセンターに三次元測定器が導入された。技術室ではその技術的な取扱いとメンテナンス支援を継続的に行っている。2012年第一実習工場改修工事に伴い例年通りの実習カリキュラムが行えない状況となった。そこで新テーマとして、三次元測定器の概要・取扱い実習を行うこととなり、実習プログラムを作った。新テーマであることから、授業の予行演習および改良点の模索から、技術室内部で同内容の講習会を行うこととした。

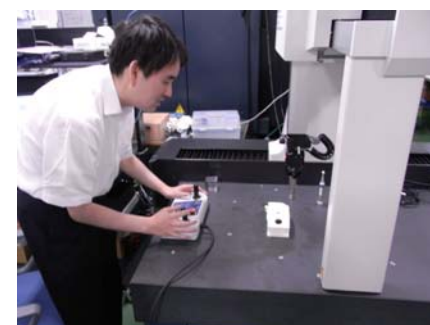
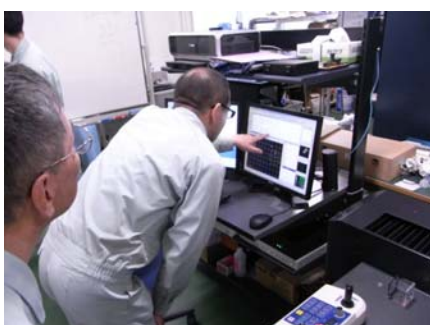
### ■ 日時

2012年9月25日 13:00 -

### ■ 内容

後期から実際に実習を担当する佐々木技術職員に講師となってもらい、模擬授業を行った。

- ・ 概要説明
- ・ 測定の流れ説明
- ・ 操作見本
- ・ 受講生実習
- ・ 課題サンプルの測定



### ■ 講師所感 (佐々木 俊亮)

導入した際に私がミットヨの担当者から受けた講習を参考に資料や実習プログラムを作成してきたが、今回内部講習という形で実践させていただいたことで進行上の不具合や説明の不十分さを感じた。また、参加者の皆様からも多数改善点などの意見を頂けたので、それらを基に現在資料などの見直しをしている。

普段の業務では学生に実習授業をしているが、内部講習ということで同じ技術職員の方々に説明を行ったことは今後のためのよい経験となった。